

2010年3月16日

報道関係者 各位

株式会社 東京穀物商品取引所

(株) 東京工業品取引所のシステム利用について

株式会社東京穀物商品取引所(東京都中央区・代表取締役社長 渡辺 好明)は、本日開催した取締役会において、昨年8月から株式会社東京工業品取引所(以下「東工取」という。)と協議してきた本取引所による東工取システムの利用に係る諸条件について基本的に合意できるものと判断し、その具体化に向けた作業を行うことを決定しましたので、お知らせします。

この利用に係る諸条件とは、主に以下のとおりです。

- 本取引所は、NasdaqOMX ソフトによる取引・清算システム、市場監視システム(SMARTS)等の東工取システムを利用する。
- 本取引所は、東工取ビル内において、取引所端末及び運用要員を配置し、市場の運用を行う。東工取はこれを支援する。
- 本取引所の利用に際し、東工取システムのカスタマイズは基本的に行わない。
- 利用開始時期については、2010年度下期の早期からの利用を目指す。

なお、同日開催の東工取の取締役会においても本件が決定されれば、速やかに、整備すべきシステムの内容、契約、スケジュール等詳細について、株式会社 NTT データ等の関係者とも調整し、東工取と最終調整を行う予定です。

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社東京穀物商品取引所 営業広報部 天坂・野村
Tel 03-3668-9318